

様式第 4 号（第 11 項関係）

審議会等の名称	令和 3 年度第 2 回青少年問題協議会
開催日時	令和 3 年 11 月 26 日（金） 午後 1 時 30 分～ 3 時 00 分
開催場所	市役所 大会議室
出席委員の氏名又は人数	片山象三会長、角田千春委員、中山加緒理委員 笹倉邦好副会長、藤尾 寛委員、藤原咲子委員 閑念智志委員、松田一郎委員、中野裕和委員 長尾芳明委員、藤本圭悟委員、上月 都委員 田中秀夫委員、大橋正子委員、坂本修三委員 村上佳也委員、多賀伸行委員 遠藤勝正幹事、山本友之幹事、永井達也幹事
欠席委員の氏名又は人数	岡田和仁委員、内藤兵衛委員、竹尾知也委員 宮崎春貴専門委員、藤原健二専門委員、篠原正裕専門委員
出席職員の職・氏名又は人数	こども福祉課長 鈴木成幸、学校教育課主幹 衣川正昭、青少年センター主査兼所長 小林賢也、専門員 森本純生
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	0 人
議題又は協議事項	1 開会 2 あいさつ 3 委嘱状交付 4 報告事項 5 協議事項 6 閉会
会議の記録（概要）	
発言者	発言内容等
幹事	1 開会 市民憲章朗唱
会長	2 あいさつ 本日ご協議いただく内容は、今問題になっているネット依存やゲーム障害の関係となっています。 大変重要な問題となっておりますので、皆さんの忌憚のないご意見をお願いします。

幹事	<p>3 委嘱状交付</p> <p>4 報告事項 報告事項に移ります。ここからの進行は副会長となります。</p>
副会長	<p>西脇市における青少年問題の現状と課題について各幹事から説明をお願いします。</p> <p>少年非行の概況について、遠藤幹事をお願いします。</p>
幹事	<p>兵庫県下の状況について、令和3年9月末現在で窃盗やわいせつ事案等の刑法犯少年が698人、前年同期比では4%減少しています。</p> <p>銃刀法や軽犯罪関係の特別法犯少年は169人、前年同期比では5%減少しています。</p> <p>西脇警察署管内では、刑法犯少年は3名、前年同期比では9名減少しています。</p> <p>特別法犯少年の発生はありません。</p> <p>県内の補導件数は9,659人、前年同期比では4%減少しています。</p> <p>西脇警察署管内は62名、前年同期比では倍増しており、喫煙、深夜徘徊が増加しています。</p> <p>これは、昨年はコロナの関係で、出歩く少年が少なく、警察も街頭補導を自粛していたことが関係しています。</p>
副会長	<p>続きまして、家庭児童相談の状況について鈴木幹事をお願いします。</p>
幹事	<p>児童虐待の相談の内訳として、身体的虐待や心理的虐待、ネグレクトなどがあります。心理的虐待の約半数は父母のDVの目撃によるものとなっています。</p> <p>母子・父子自立支援員相談につきましては、前年同期と比べて減っています。</p> <p>コロナの影響なのか、原因はわかりませんが、今年度は少し落ち着いている状況です。</p>
副会長	<p>続きまして、(3)児童生徒の問題行動件数について、青少年センター小林幹事をお願いします。</p>

幹事	<p>小学校でのけんかの原因は、悪ふざけから発展したものが多く、中学校では些細なことから発展したようなことが多くなっています。</p> <p>いじめの内容につきましても、小学校では物隠しやからかい等が多く、中学校では、グループライン内でのトラブルも数件見受けられます。</p> <p>その他の事項として、携帯電話やガム等の不要物の持ち込みや、ピアス、授業エスケープ等があります。</p> <p>いじめにおいては、先生やスクールカウンセラー、ソーシャルワーカー、加害被害生徒の保護者も交えて、即時対応が取られており、重大事案へ発展する前にいじめの芽を摘み取るような対応が取られています。</p>
副会長	<p>エルガナの投稿履歴について、幹事から説明をお願いします。</p>
幹事	<p>現在まで、いじめ、不登校のホットライン相談窓口や、ネット依存、ゲーム障害の相談窓口の啓発や、教育委員会からのお知らせ等が主で、青少年の不健全な行い等の情報共有は行われておりません。</p>
副会長	<p>今後、委員皆様も情報共有の場として、ご活用いただきますよう、お願いします。</p>
幹事	<p>ただ今の説明について質問はありませんか。</p>
会長	<p>こども家庭センターが加東市に設置されてから効果があったことや、改善点等がありますか。</p>
幹事	<p>身体的虐待があった場合、子どもを一時的に保護することがありますが、従来と比べて対応が早くなりました。また、保護者もこども家庭センターへ行くことがあります。加東市ということで、保護者の負担も軽減されています。</p> <p>担当者会議もこまめに実施され、スムーズな連携が図れています。</p> <p>改善点は今のところありません。</p>
副会長	<p>他に質問はありませんか。</p>

<p>副会長</p>	<p>委員質問なし</p> <p>ネットやゲームの依存の対応については家庭での役割が大きいと考えます。</p> <p>このため、家庭でのご意見に焦点をあてて考えたいと思います。</p> <p>そこで、先に学校でのネットの利用状況や子どもの様子等のご説明をいただいた後、協議に移りたいと思います。</p> <p>小学校長の閑念委員、説明をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>昭和60年代にゲームが流行った時に「ゲームのキャラクターは3体まで復活できるが、自分の命は1回しかない」と、作文に書いている子どもがいましたが、今の子どもたちはそう感じにくいのではないかと思います。</p> <p>また、上級生になるにつれて、ゲームの内容が過激になっていると思います。</p> <p>情報機器による便利な部分と負の部分があり、子どもたちも選択が難しい時代になっていると思います。</p> <p>9月以降、運動会や自然学校、修学旅行等、学校行事が普段通り行えるようになってきました結果、子どもたちの力が発揮できることが増えており、落ち着いてきていると感じています。</p>
<p>副会長</p>	<p>続いて、中学校長の松田委員をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>今の子どもは勉強もユーチューブを見て学んでいる時代ですが、ユーチューブもいい方向で使ってくればいいのですが、SNSへの投稿等、危険な部分もあります。これに加えてゲーム依存の予備軍は西脇市内にもかなりの数があると推測します。</p> <p>多くの生徒は学校行事等日々の生活はきちんと送っていますが、ネットやゲームに関連して、昼夜逆転、学力不振、友人関係の悪化等、悪循環になっている生徒もいると思います。</p> <p>リアルを充実させないといけないと考えており、地域と家庭、学校が意識の共有を図ることが大切と考えます。</p>

副会長	<p>高等学校長の中野委員おねがいします。</p>
委員	<p>高校は来年度からG I G Aスクール構想が始まります。これに対応してスマホやタブレットの校内での使用について議論になっています。</p> <p>本校では、授業中以外はスマホを触ってもいいことになっており、生徒は休み時間によく触っています。</p> <p>これも、居場所の一つと捉え、見守っていましたが度が過ぎていると感じることもあり、G I G Aスクール導入を機に厳しくする方向とします。</p>
副会長	<p>小中高の状況を聞きましたが、年齢が上がるについて、対応が難しくなっていると感じました。</p> <p>学校でのご意見や対応を参考にしながら協議事項に移ります。</p> <p>提案説明をお願いします。</p>
幹事	<p>提案説明～動画の視聴</p>
副会長	<p>ゲーム依存の未然防止に係るアンケートの実施について、啓発内容や子どもたちのゲーム依存に対するご意見を伺いたいと思います。</p> <p>P T A 連合会の上月委員お願いします。</p>
委員	<p>私の主人は、昭和60年代のゲームブームの時にゲームにはまっていたので、今でもゲームをする時間が長いです。</p> <p>子どものルールを作る前に、親のルールも一緒に考えないといけないと思う。</p> <p>ゲームの世界が楽しいのは理解できますが、現実の世界で学んでほしいと思います。</p>
副会長	<p>続きまして、民生委員の大橋委員お願いします。</p>
委員	<p>夏休み前に学校へ行き渋るようになり、夏休み入りゲームをよくするようになり、昼夜逆転の状態になり宿題もできていない状況になった子がいました。</p> <p>学校と連携して、家庭訪問などを繰り返し行い、無事通学できるようになりましたが、不登校になる一歩</p>

副会長	<p>手前で解決することができた事案でした。</p> <p>このようなことから、ゲーム依存のアンケートは重要であると思います。</p> <p>昔もゲームは流行りましたが、今のようにオンラインでつながるゲームではなかったので、子どもはそこまでのめり込まなかったと思います。</p> <p>しかし、昔に今のようなゲームが存在していればどうなっていたか、子どもを抑えることはできたか、考えさせられます。</p> <p>保護者の視点から角田委員お願いします。</p>
委員	<p>私も主人もゲーム世代で育ち、弟もゲームにのめり込んでいました。</p> <p>弟はゲームが得意だったことが励みになり、現在ではシステムエンジニアとして働いています。</p> <p>依存なのか、物事を達成するプロセスなのか見極めを大人がしないといけないと思います。</p> <p>このアンケートは保護者も考える機会になるので、有意義なものだと感じました。</p> <p>コロナで学校が休校だった時に子どもはSNSで友人とつながり続けていました。</p> <p>外出もままならなかった時期に大変助かりました。</p> <p>成長の過程で、あまり早くから与えることは問題があるかもですが、年代に応じたものを与えていくことは大事だと思っています。</p>
副会長	<p>中山委員お願いします。</p>
委員	<p>ゲームを作っている会社は、面白いものを作ろうと努力しているので、そこから子どもを守るのは難しいことだと思います。</p> <p>資料にスクリーンタイムのことが書いてありましたが、私もこの機能を活用しています。</p> <p>スマホやゲーム等楽しいことはあると思うので、家庭でも取り組んでいかなければならないと思います。</p>
副会長	<p>連合区長会の藤本委員ご意見をお願いします。</p>

委員	<p>高校生にもなると、出来上がっているので、難しい面もありますが、実体験のシャワーを浴びせることが大切だと思います。</p> <p>息子がゴルフのゲームやバイクのゲームを一緒にしようと言ってくるのですが、ゴルフやバイクは実際にやっていて、その快感を知っているので、ゲームはつまらないです。</p> <p>料理でも万能タレを使うと失敗がないので、面白くないのです。</p> <p>失敗したりする実体験の方が絶対に面白いので、子どもたちに実体験する機会を与えることが大切だと思います。</p>
副会長	<p>各委員からいただいた意見のまとめを事務局からお願いします。</p>
幹事	<p>今の親世代もゲームで育っているので、親のやり方や家庭全体で考えないといけない。</p> <p>Q & Aの方式が効果的ではないか。</p> <p>就学前の対応として、アンケートは小学校からとなりますが、就学前から手引きを活用することを検討します。</p> <p>ゲーム等の関心が将来につながることもあるため、その見極めについてこのアンケートを学校、家庭、子どもと考えることとします。</p> <p>実体験の大切さをアンケートや手引きに盛り込んでいく。</p> <p>以上のことを反映して行きたいと思います。</p>
副会長	<p>本日、ご意見をいただけなかった委員は、エルガナを活用いただいて、ご意見を募りたいと思います。</p> <p>これにて、協議事項を終了します。</p>
幹事	<p>事務局から事務連絡をお願いします。</p>
幹事	<p>第3回目の本協議会については、アンケート結果の集計等が先になるため開催を見送り、来年の第1回目の本協議会においてご報告させていただきます。</p>

幹事	最後に、会長から閉会の挨拶をお願いします。
会長	様々のご意見をありがとうございました。 今回のアンケートは数値化、見える化ができ、関係者が情報共有できるため非常に画期的なことと考えておりますので、よろしくお願いします。
幹事	以上を持ちまして、令和3年度第2回青少年問題協議会を終了いたします。
問合せ先	西脇市青少年センター